

Earlysummer jazzlive in GINZA Lounge ZERO

2024年6月15日(土) 開場 PM 5:00 開演 PM 5:30
¥10,000 (軽食コース料理&1ドリンク)



Kei Vocal

仙台市出身。カントリーやオールディーズバンドで、ヴォーカリストとして活動を始め、10数年前よりジャズヴォーカリストに転向。ピックバンド、クリアトーンズで、ドラマー故ジョージ川口氏と共演。ベース鈴木良雄、ピアノ山本剛、ドラム村上寛のトリオと共演する。2007年5月に、初アルバム Keiswing Book を発売。2011年3月に Kei のテーマ曲『向日葵』(二村希一作曲) CD発売。現在、東京・仙台を中心に、各種各地のイベントに出演。



納 浩一 (おさむ こういち) Bass

1960年大阪生まれ。京大卒業後パークリー音楽大学留学。85・86年度パークリー・エディ・ゴメス・アワード受賞。87年同大学作曲編曲科卒業。帰国後都内のライブハウスやスタジオセッションを中心に活動。96~08年、渡辺貞夫のレギュラー・ベーシストとして、全国ライブハウスや、モントルージャズフェスティバルを初め海外ジャズフェスティバルなど多数出演。01年より大坂昌彦、小池修、青柳誠ら3人と共にユニット「EQ」で、8枚のアルバムリリース、2004年度の東京ジャズなど数多くのライブ活動を積極的に展開。現在はクリヤ・マコト、則竹裕之と共にユニットを組み、アルバム「ACOUSTIC WEATHER REPORT」を16年に発表、国内ジャズフェスや日本中のライブハウスでの演奏活動を展開中。



Steve Sacks (スティーブ・サックス) Sax & Flute

1953年アメリカ生まれ。ジャズのサクソとフルート・プレイヤー、アレンジャー またハーバード大学音楽理論学者としてスタート、20年に及んでニューヨークのラテン音楽とジャズシーンで演奏家、アレンジャー、プロデューサーとして活躍して来た。さらに40カ国以上で演奏、5ヶ国語が流暢。共に演奏や録音したアーティストには小野リサ、アール・クルー、デューク・エリントン・オーケストラ、マリーン、熱帯ジャズ楽団、トーキング・ヘッズ、香港交響楽団など。CDやLP100枚以上に参加。初めてのソロCDである「First drem: 初夢」に加えて、「Look To The Sky」と「Christmas presence」をリリース、現在発売中。



Simon Cosgrove (サイモン・コスグローブ) Piano

1982年イギリス生まれ。10歳よりサクソを始め、ドンカスタージャズオーケストラのメンバーとしてアメリカやヨーロッパで演奏した。17歳の時BBCの音楽コンクールで受賞。2000年ケンブリッジ大学に入学し音楽を専攻し首席で卒業。大和日英基金の奨学金で2003年来日し邦楽を勉強した。2004年より日本でプロジャズミュージシャンとして活動。東京のコットンクラブでDuke Ellington OrchestraやMartha Reevesと演奏した。2004年に釣りバカ日誌16のミュージシャン役として出演。2008年より吉乃川のCMIに出演。現在Simon Cosgrove Quintetのリーダーとして国内で活動中。2009年6月にリーダーとして初レコーディング。



原 大か (はら だいき) Drums

1959年5月22日福岡県生まれ。高校3年の時にドラムを始める。早稲田大学モダンジャズ研究会に入りレギュラードラマーとして活躍する。87年渡米。パークリー音楽院に入学。在学中Antonio Hart Joshua Redman等とボストンのジャズクラブ“ウォーリーズ”で演奏を重ねる。92年大西順子トリオに加入。“WOW”(東芝EMI)のレコーディングに参加。大西順子とは、日本代表としてカナダのMontreal Jazz Festival出演を初めに、北米ツアー、ニューヨークの“スイート・ベジル”等に出演。絶賛を浴びた。現在、原大か カルテットのリーダーとしてパワフルなドラミングでJ-ジャズシーンをスウィングさせている。

Guest

- ・クロスケ Piano (XJAPANの紅、他メドレー)
YouTubeの総再生回数は320万回を超える。ストリートピアノで紅を弾いた動画はTwitterでYOSHIKI本人の目に止まっている。
- ・萩生田 実(マコリン)Piano (IT Could happen to you)



Kei Office 090-2368-6834



銀座ラウンジZERO TEL 03-6274-6631
〒104-0061 東京都中央区銀座7-5-4 毛ビル7F